

品番 **CA-SDN175DDC**

対応機種

- ダイハツ純正 SDナビゲーション
NSZN-W64D
NSZN-W64DB
NSZN-W65D
NSZN-W65DB CAST
NSZN-W65DB MOVE
NSZN-W65DB Tanto
NSZN-W65DB WAKE



パナソニック製カーナビゲーションをご愛用いただき、まことにありがとうございます。

この説明書は、更新地図データをダウンロードしてご使用になるお客様向けの説明となっております。更新地図のダウンロードについては、パナソニックのWebサイトでご確認ください。

- 本説明書およびナビゲーションの説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- この説明書は大切に保管してください。

海賊版・再生品は、平成22年1月の改正著作権法の施行により、オークション市場などでの販売のみならず、出品そのものも違法となり懲役または罰金の対象となっております。オークションなどの個人間の売買品につきましては、当社は品質・性能・機能に責任を負いかねます。

- ご不明な点は、ナビゲーションをお買い上げの販売店へご相談ください。

パナソニック株式会社
オートモーティブ & インダストリアルシステムズ社
〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

はじめに

本書の読みかた

- この説明書は、バージョンアップを行うことにより追加・更新される内容についてのみ説明しています。基本的な操作方法などは、ナビゲーションの説明書をご覧ください。
- シリーズ毎に内容が異なる場合には、下記のような機種番号を省略したアイコンで区分しています。(例) **W65** : W65シリーズ
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

主な更新内容

地図データベースを更新

- 2016年度の索引情報を収録*
- 高速・有料道路情報は2016年4月開通分まで対応
 - ・新東名高速道路 豊田東JCT～浜松いなさJCT 収録
 - ・上記以外で開通を対応した区間:
 - 第三京浜道路 港北IC
 - 首都高速湾岸線 大井JCT
 - 新名神高速道路 四日市JCT～新四日市JCT
 - 東海環状自動車道 新四日市JCT～東員IC
- 市町村合併の情報は2016年4月現在のデータを収録

※ 2016年1月版のタウンページ、2016年3月版のハローページのデータに更新
2016年5月版のトヨタマップマスター住所索引データに更新

ご使用前に

- この更新地図ダウンロードデータは、ダイハツ純正 SDナビゲーション NSZN-W64D、NSZN-W64DB、NSZN-W65D、NSZN-W65DB CAST、NSZN-W65DB MOVE、NSZN-W65DB Tanto、NSZN-W65DB WAKE専用です。
 - この更新地図ダウンロードデータでバージョンアップできるナビゲーションは、1台のみです。他のSDHCメモリーカードにデータをコピーまたはダウンロードしても使用できません。
 - バージョンアップ後は、バージョンダウンできません。
 - バージョンアップを行うと、オンルートスクロールとランドマークセレクト*がお買い上げ時の設定(初期設定)に戻ります。
 - ・バージョンアップを行う前に、メモをとるなどしてください。
 - ・上記以外の設定や登録ポイント・迂回メモリー・目的地履歴などは保持されます。
- ※ ランドマーク走行中呼出ジャンル、選択中のランドマークが初期設定に戻ります。

免責事項について

- この更新地図ダウンロードデータの内容を無断で複製、複写または変更することを禁止します。
- お客様の複製、複写または変更による損害に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- この地図データは、調査・作成時期などの都合で、現状のものとは異なる場合があります。また、その後の道路の変更、施設・住所の移転、住所表示の変更があった部分については、現状のものとは異なる場合があります。
- この地図データは、災害の影響による道路状況や施設情報等の変化については反映されていない場合があります。
- この地図データを業務用には使用することはできません。
- この地図データがお客様の特定の目的に適合することを当社は保証するものではありません。
- この地図データの内容は予告なく変更することがあります。
- この地図データの誤字・脱字・位置ずれなどの表記または内容の誤りに対して、取り替え、代金の返却はいたしかねます。
- この地図データにより、お客様にいかなる損害が発生したとしても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 次の場合、補償はできません。
 - ・バージョンアップ時にナビゲーションに登録されていた情報(登録ポイントなど)が変化・消失した場合
 - ・地図データの更新で道路や地形に変化のあった地域に関連するルートや地点のデータが消失した場合

大切な情報は、万一に備えてメモなどをとっておくことをおすすめします。

バージョンアップのしかた

PCアプリケーション「ダウンロード工房」で、更新地図データをダウンロードしてください。ダウンロード方法についての詳細は、PCアプリケーション「ダウンロード工房」の説明書をご覧ください。(アプリケーションをインストールするとご覧いただけます。)

W64

地図カード(更新済の地図SDHCメモリーカード)は、ロックをしてご使用ください。

W65

地図カード(更新済の地図SDHCメモリーカード)は、ロックをしないでご使用ください。

1 車のエンジンをかける (ACCをONにする)

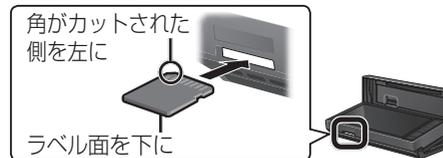
2 ▲を押す

- モニターが開きます。

3 地図カード (更新済みの地図SDHCメモリーカード)を 挿入する

- カチッと音がするまで差し込んでください。

NSZN-W64D・NSZN-W65D



NSZN-W64DB
NSZN-W65DB CAST・NSZN-W65DB MOVE
NSZN-W65DB Tanto・NSZN-W65DB WAKE



4 ▲を押す

- モニターが閉まり、再起動します。

5 開始するを選ぶ

- バージョンアップを開始します。

6 再起動を選ぶ

- バージョンアップが完了し、更新された地図をご使用になります。

お知らせ

- 正常に動作しない場合は、ナビゲーションをお買い上げの販売店へご相談ください。

バージョンを確認する

1 [情報] → [拡張ユニット] を選ぶ

2 バージョンを確認する



- 「V 16.05.*」と表示されていることを確認してください。
(*印には数字が入ります。)

地図データベースについて

- いかなる形式においても著作者に無断でこの全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。
- この地図の作成に当たっては、(一財)日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認 13-113)
©2015 一般財団法人 日本デジタル道路地図協会
2015年3月発行データ使用
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図、5万分の1地形図、2万5千分の1地形図、1万分の1地形図及び数値地図50 mメッシュ(標高)を使用しました。(測量法第30条に基づく成果使用承認 承認番号 平27情使 第534-006号)
- この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。
- 本地図データは、(一財)日本デジタル道路地図協会、(株)ゼンリン、(株)昭文社、(株)トヨタマップマスターの地理情報に基づいて、パナソニック(株)が2016年9月に作成したものです。
- この地図に使用している交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、(株)トヨタマップマスターが作成したものを使用しています。
- この地図に使用している交通規制データは、2015年11月現在のもです。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示等に従ってください。
- この地図に使用している交通規制データを無断で複写複製、加工または改変することはできません。
- この地図に使用している事故多発地点データは、警察庁および国土交通省のデータに基づき作成したものを使用しています。
- この地図に使用しているボトルネック踏切データは、国土交通省のデータに基づき作成したものを使用しています。
- 広域避難場所は、国際航空(株)が各自治体の2015年8月時点の防災情報に基づき作成したものを使用しています。

■ 高速・有料道路料金について

- 案内される金額は、現金払いの場合の料金です。割引・増税などにより実際に請求される金額とは異なる場合があります。

■ 公開電話番号および登録者のデータについて

- (株)トヨタマップマスターが2016年3月版八ローページ(個人・法人含む)および2016年1月版タウンページに収録の情報に基づいて作成した約2170万件のデータを使用しています。

■ 電話番号検索について

- IP電話(050-XXX)も電話番号検索の対象となりました。

© パナソニック(株) 2016

© (株)ゼンリン&(株)トヨタマップマスター&(株)昭文社&国際航空(株) 2016

Gracenote データベースについて

2016年7月15日までのGracenoteデータベースに更新されます。

Gracenote 音楽認識サービスについて

音楽認識技術と関連情報はGracenote[®]社によって提供されています。Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細は、Gracenote[®]社のホームページwww.gracenote.com をご覧ください。

- Gracenote, Inc. 提供のCDおよび音楽関連データ:
copyright © 2000-present Gracenote.
Gracenote Software, copyright © 2000-present Gracenote.
本製品およびサービスには、Gracenote が所有する1つまたは複数の特許が適用されます。適用可能な一部のGracenote特許の一覧については、GracenoteのWebサイトをご覧ください。
- Gracenote、Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および
"Powered by Gracenote" ロゴは、米国および/またはその他の国におけるGracenote, Inc.の登録商標または商標です。



● エンドユーザー使用許諾契約書

本ソフトウェア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote, Inc. (以下「Gracenote」とする) から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウェア製品または本電器製品は、Gracenote 社のソフトウェア (以下「Gracenote ソフトウェア」とする) を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報 (以下「Gracenote データ」とする) などの音楽関連情報をオンライン サーバー-或いは製品に実装されたデータベース (以下、総称して「Gracenote サーバー」とする) から取得するとともに、取得されたGracenote データを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウェア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenote データを使用することはできません。

お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを非営利的かつ個人的目的のみに使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対しても、Gracenote ソフトウェアやGracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenoteソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様は Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、およびGracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が本契約上の権利をGracenote として直接的にお客様に対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Webページ上の、Gracenote のサービスに関するGracenote プライバシー ポリシーを参照してください。

Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のまま提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーにエラー、障害のないことや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。Gracenote は、将来Gracenote が提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的でないいかなる保証もしないものとします。Gracenote は、お客様によるGracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの利用により、得る結果について保証しないものとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

copyright © 2000 to present Gracenote

商標などについて

-  VICIS は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- SDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- タウンページ、ハローページは、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。
- 本説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

ソフトウェア、およびオープンソースソフトウェアについて

■この更新地図ダウンロードデータには、以下のソフトウェアが含まれています。

- (1) パナソニック株式会社(「パナソニック」)により、またはパナソニックのために開発されたソフトウェア
- (2) パナソニックにライセンスされた第三者所有のソフトウェア
- (3) GPL, LGPL以外に基づいてライセンスされたオープンソースソフトウェア

■上記(3)に分類されるソフトウェアには、以下のライセンス条件が適用されるソフトウェアを含む様々なオープンソースソフトウェアのプログラム(OSS)が含まれています。

• RSA Data Security' s MD5 License

RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm Copyright (C) 1990, RSA Data Security, Inc. All rights reserved. License to copy and use this software is granted provided that it is identified as the "RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing this software or this function. License is also granted to make and use derivative works provided that such works are identified as "derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing the derived work. RSA Data Security, Inc. makes no representations concerning either the merchantability of this software or the suitability of this software for any particular purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty of any kind. These notices must be retained in any copies of any part of this documentation and/or software.

Please be noted that this software is derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm.

• Independent JPEG Group's License

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.